

章の学習を振り返ろう



第3章 武家政権の展開と世界の動き

教科書 P.146-147

1 学んだ事確かめよう

1)教科書 p.146 の年表の ア ～ コ の空欄に入るものを，下の語群の中から選んでみよう。

〈語群〉

豊臣秀吉 徳川家康 朝鮮通信使 商品作物 五街道 浮世絵 キリスト教 享保の改革
寛政の改革 打ちこわし

ア		イ	
ウ		エ	
オ		カ	
キ		ク	
ケ		コ	

2)教科書 p.146 の地図の あ ～ か の空欄に入るものを，教科書 p.146 の年表内の下線 A ～ F から選んでみよう。

あ		い	
う		え	
お		か	



タイムトラベルを眺め直そう！



作業1 「次の場面を探してみよう！」で取り上げた上の二つの場面と関わりの深い事柄を，教科書 p.146 の年表から探して，下欄に書き出そう。

作業2 上の二つの場面は，百姓の成長を示しているが，この変化があったと考えられる時期を，教科書 p.146 の年表から探して，下欄に書き出そう。

作業3 百姓の様子は鎌倉時代(p.58～59)や室町時代(p.80～81)では，どのように描かれているか，その場面を探してみよう。

2 歴史的な見方・考え方を働かせて時代の特徴を説明しよう

ステップ 1

① 第 1～5 節までの「節の問いを振り返ろう」を確認し、全国を統一するために行った政策で共通する点に着目して、安定した政権が成立するために必要なことを三つ考えてみよう。

- ①
- ②
- ③

② ①で挙げたことを下欄に一つ一つ書いていこう。その際、どの歴史的な見方・考え方を働かせたのか明示して、その選んだ理由も記入しよう。

安定した政権が成立するために必要なこと

働かせた見方・考え方

理由

根拠

安定した政権が成立するために必要なこと

働かせた見方・考え方

理由

根拠

(追加用)

安定した政権が成立するために必要なこと

働かせた見方・考え方

理由

根拠

安定した政権が成立するために必要なこと

働かせた見方・考え方

理由

根拠

- ① グループになり、みんなと書いたことを出し合ってみよう。そして、同じ理由や近い感じのする理由ごとにまとまりにしていこう。新しく追加する要素が見つかった場合は、前ページの「(追加用)」に記入しよう。
- ② まとまりごとに、まとめた理由が簡潔に分かるタイトルをつけていこう。
- ③ グループで、章の問いの答えとして、最も適切と考えられるまとまりはどれか話し合ってみよう。
- ④ 今までの作業を踏まえて、章の問いの答えを説明しよう。

 ステップ 3

この時代は、（

）[の]時代である。

それは、（時代や年代，推移，比較，相互の関連）に注目して考えると（

）[だ]からである。



1 学んだ事を確かめよう

1) 教科書 p.146 の年表の [ア] ~ [コ] の空欄に入るものを, 下の語群の中から選んでみよう。

《語群》

豊臣秀吉 徳川家康 朝鮮通信使 商品作物 五街道 浮世絵 キリスト教 享保の改革
寛政の改革 打ちこわし

《赤字は解答》

ア	豊臣秀吉	イ	キリスト教
ウ	徳川家康	エ	五街道
オ	浮世絵	カ	享保の改革
キ	商品作物	ク	朝鮮通信使
ケ	打ちこわし	コ	寛政の改革

2) 教科書 p.146 の地図の [あ] ~ [か] の空欄に入るものを, 教科書 p.146 の年表内の下線 A ~ F から選んでみよう。

《赤字は解答》

あ	F (松前)	い	B (関ヶ原)
う	D (対馬)	え	C (長崎)
お	E (薩摩)	か	A (種子島)



タイムトラベルを眺め直そう！



作業1 「次の場面を探してみよう！」で取り上げた上の二つの場面と関わりの深い事柄を，教科書 p.146 の年表から探して，下欄に書き出そう。

例：

タイムトラベル⑦ 検地(新しい升を使うよう指示されている場面)

タイムトラベル⑧ 綿花(商品作物の生産)

作業2 上の二つの場面は，百姓の成長を示しているが，この変化があったと考えられる時期を，教科書 p.146 の年表から探して，下欄に書き出そう。

例：

タイムトラベル⑦ 豊臣秀吉が全国統一

タイムトラベル⑧ 幕府や藩も生産を支援

作業3 百姓の様子は鎌倉時代(p.58～59)や室町時代(p.80～81)では，どのように描かれているか，その場面を探してみよう。

例：

鎌倉時代 水車の利用，用水のため池，落ち穂を拾う老人や子ども，稲刈り，
年貢を納めに来る領民

室町時代 牛馬による耕作，武器を持った一揆

2 歴史的な見方・考え方を働かせて時代の特色を説明しよう

ステップ 1

1 第1～5節までの「節の問いを振り返ろう」を確認し、全国を統一するために行った政策で共通する点に着目して、安定した政権が成立するために必要なことを三つ考えてみよう。

- ① 例)幕府直属の旗本や御家人による軍勢力
- ② 例)武家諸法度による大名の統制
- ③ 例)キリスト教の禁止と貿易統制

2 1で挙げたことを下欄に一つ一つ書いていこう。その際、どの歴史的な見方・考え方を働かせたのか明示して、その選んだ理由も記入しよう。(赤字はすべて解答例)

安定した政権が成立するために必要なこと
例)幕府直属の旗本や御家人による軍勢力

働かせた見方・考え方
比較

理由
幕府の軍勢力が圧倒的なため、大名が抵抗することができないから。

根拠
112 ページの9～15行目

安定した政権が成立するために必要なこと
例)武家諸法度による大名の統制

働かせた見方・考え方
比較

理由
法度に違反すると、国替や藩の取り潰しなど厳しい処罰を与えられたから。

根拠
113 ページの10～18行目。

(追加用)

安定した政権が成立するために必要なこと
例)キリスト教の禁止と貿易統制

働かせた見方・考え方
相互の関連

理由
キリスト教を禁止すれば幕府の支配の妨げがなくなり、貿易を統制すれば幕府が利益を独占できたから。

根拠
114 ページ6～8行目など。

安定した政権が成立するために必要なこと
例)兵農分離と身分の統制

働かせた見方・考え方
比較

理由
兵農分離を徹底させ、武士と百姓・町人の身分を区別し、それぞれの役割を定めて社会を安定させたから。

根拠
106 ページ1～15行目など。

ステップ2

- ① グループになり、みんなと書いたことを出し合ってみよう。そして、同じ理由や近い感じのする理由ごとにまとまりにしていこう。新しく追加する要素が見つかった場合は、前ページの「(追加用)」に記入しよう。
- ② まとまりごとに、まとめた理由が簡潔に分かるタイトルをつけていこう。
- ③ グループで、章の問いの答えとして、最も適切と考えられるまとまりはどれか話し合ってみよう。
- ④ 今までの作業を踏まえて、章の問いの答えを説明しよう。

(赤字は解答例)

全国を統一する安定した政権を成立させるために必要なことは、(幕府が強大な軍事力を背景に厳しい法令によって大名を統制するとともに、多くの幕領を保有し、主要都市や鉱山を直轄地として収入源とし、さらに貿易を独占して経済力を高めること

)である。

なぜなら(強い力を持っていなかった鎌倉幕府や室町幕府は、有力な御家人や武将たちによって滅ぼされてしまった

)[だ]からである。

ステップ3

章の問いの答えを踏まえて、この時代はどのような時代だったかを、自分の言葉で説明してみよう。その際、自分が理由を考えるとときに重視した歴史的な見方・考え方に○を付けよう。

(赤字は解答例)

この時代は、(江戸幕府が全国を統一し、安定した政権を成立させ、平和な社会を維持させた

)[の]時代である。

それは、(時代や年代、推移、比較、相互の関連)に注目して考えると(幕府の軍事力と経済力がほかの大名と比較にならないほど大きく、さらに武家諸法度で厳しく大名を統制し、キリスト教の禁止や貿易統制も徹底させ、身分制社会を整えた

)[だ]からである。